

笛吹市探訪 「縄文の千年」

市教育委員会では、笛吹市に花開いた縄文文化をテーマに「縄吹市歴史フォーラム縄文の千年」を開催します。今回の笛吹市探訪では、そのお知らせも兼ねて縄文時代を通じて最も華やかであったといわれている甲府盆地東縁の土器や土偶の文化について紹介します。

重要文化財に指定され、県立考古博物館で展示されています。

土器の特徴

縄文時代は今から約1万2000年前に始まりますが、甲府盆地東縁で最も華やかな文化が花開いたのは今から約5000年前から4000年前にかけての縄文時代中期と呼ばれる時期でした。この時代の土器には幾何学模様や動物、人間をデフォルメした文様が立体的に描かれています。前述の遺跡周辺の畑などで拾える厚手の土器片がそれらにあたります。この時代の遺跡からは「埋甕」と呼ばれる地面に埋め込まれた土器が出土しますが、これらはあまり破損せず、ほぼ原型を留めています。今回の笛吹市歴史フォーラムでは、これらの土器の文様の特徴やモチーフなどについての講演もあります。また、市から出土した縄文中期の土器の展示も併せて行います。

市東部、御坂山塊が甲府盆地に面する一帯には東から釈迦堂遺跡（一宮町）、桂野遺跡（御坂町）、三光遺跡（御坂町、八代町）、花鳥山遺跡（御坂町、八代町）、銚子原遺跡（八代町）、一の沢遺跡（境川町）などの縄文時代の大集落遺跡が広がっています。このほかにも小規模な縄文時代の遺跡が各地に見つかっています。釈迦堂遺跡からは縄文時代中期を中心とした土器1116点が見つかっていて、土器を含めて5000点以上が国の重要文化財に指定されています。また、御坂町の中丸遺跡から出土した通称「黒駒土偶」は東京国立博物館に展示されています。さらに、御坂町の桂野遺跡から出土した通称「渦文深鉢」は、県立博物館に常設展示されています。境川町の一の沢遺跡出土の土器群も、国の

重要文化財に指定され、県立考古博物館で展示されています。

縄文時代は今から約1万2000年前に始まりますが、甲府盆地東縁で最も華やかな文化が花開いたのは今から約5000年前から4000年前にかけての縄文時代中期と呼ばれる時期でした。この時代の土器には幾何学模様や動物、人間をデフォルメした文様が立体的に描かれています。前述の遺跡周辺の畑などで拾える厚手の土器片がそれらにあたります。この時代の遺跡からは「埋甕」と呼ばれる地面に埋め込まれた土器が出土しますが、これらはあまり破損せず、ほぼ原型を留めています。今回の笛吹市歴史フォーラムでは、これらの土器の文様の特徴やモチーフなどについての講演もあります。また、市から出土した縄文中期の土器の展示も併せて行います。

市の縄文時代遺跡からは、釈迦堂遺跡に代表されるように数多くの土偶が出土しています。その数は他の地域を圧倒していますが、そんな笛吹市の土偶の特徴は「立つ」ということです。土偶は、全身像が完全な姿で出土することは

まれで、ほとんどが手、足、頭などバラバラな状態で出土します。また、土偶の表情や姿、髪型など、縄文時代中期の千年間の中でも大きく変わっていきます。今回の歴史フォーラムの中では市の土偶についても紹介し、土偶の成り立ち、土偶に込めた願いなど、当時の精神世界についても紹介します。併せて、笛吹市桂野遺跡を中心とした土偶の展示も行います。

市は、「甲斐国千年の都笛吹市」を宣言しました。岡銚子塚古墳から始まり、武田信虎までの千年間、市は甲斐国の中心であり続けました。しかし、甲斐銚子塚古墳を遡ること3500年、甲府盆地東縁には華やかな土器、土偶文化が開きました。この「縄文の千年」を紹介する笛吹市歴史フォーラムに多くの方がご参加くださいますようご来場をお待ちしています。

また、市から出土した縄文中期の土器の展示も併せて行います。

市の縄文時代遺跡からは、釈迦堂遺跡に代表されるように数多くの土偶が出土しています。その数は他の地域を圧倒していますが、そんな笛吹市の土偶の特徴は「立つ」ということです。土偶は、全身像が完全な姿で出土することは

まれで、ほとんどが手、足、頭などバラバラな状態で出土します。また、土偶の表情や姿、髪型など、縄文時代中期の千年間の中でも大きく変わっていきます。今回の歴史フォーラムの中では市の土偶についても紹介し、土偶の成り立ち、土偶に込めた願いなど、当時の精神世界についても紹介します。併せて、笛吹市桂野遺跡を中心とした土偶の展示も行います。

市は、「甲斐国千年の都笛吹市」を宣言しました。岡銚子塚古墳から始まり、武田信虎までの千年間、市は甲斐国の中心であり続けました。しかし、甲斐銚子塚古墳を遡ること3500年、甲府盆地東縁には華やかな土器、土偶文化が開きました。この「縄文の千年」を紹介する笛吹市歴史フォーラムに多くの方がご参加くださいますようご来場をお待ちしています。

また、市から出土した縄文中期の土器の展示も併せて行います。

市の縄文時代遺跡からは、釈迦堂遺跡に代表されるように数多くの土偶が出土しています。その数は他の地域を圧倒していますが、そんな笛吹市の土偶の特徴は「立つ」ということです。土偶は、全身像が完全な姿で出土することは

まれで、ほとんどが手、足、頭などバラバラな状態で出土します。また、土偶の表情や姿、髪型など、縄文時代中期の千年間の中でも大きく変わっていきます。今回の歴史フォーラムの中では市の土偶についても紹介し、土偶の成り立ち、土偶に込めた願いなど、当時の精神世界についても紹介します。併せて、笛吹市桂野遺跡を中心とした土偶の展示も行います。

市は、「甲斐国千年の都笛吹市」を宣言しました。岡銚子塚古墳から始まり、武田信虎までの千年間、市は甲斐国の中心であり続けました。しかし、甲斐銚子塚古墳を遡ること3500年、甲府盆地東縁には華やかな土器、土偶文化が開きました。この「縄文の千年」を紹介する笛吹市歴史フォーラムに多くの方がご参加くださいますようご来場をお待ちしています。

また、市から出土した縄文中期の土器の展示も併せて行います。

市の縄文時代遺跡からは、釈迦堂遺跡に代表されるように数多くの土偶が出土しています。その数は他の地域を圧倒していますが、そんな笛吹市の土偶の特徴は「立つ」ということです。土偶は、全身像が完全な姿で出土することは

まれで、ほとんどが手、足、頭などバラバラな状態で出土します。また、土偶の表情や姿、髪型など、縄文時代中期の千年間の中でも大きく変わっていきます。今回の歴史フォーラムの中では市の土偶についても紹介し、土偶の成り立ち、土偶に込めた願いなど、当時の精神世界についても紹介します。併せて、笛吹市桂野遺跡を中心とした土偶の展示も行います。

市は、「甲斐国千年の都笛吹市」を宣言しました。岡銚子塚古墳から始まり、武田信虎までの千年間、市は甲斐国の中心であり続けました。しかし、甲斐銚子塚古墳を遡ること3500年、甲府盆地東縁には華やかな土器、土偶文化が開きました。この「縄文の千年」を紹介する笛吹市歴史フォーラムに多くの方がご参加くださいますようご来場をお待ちしています。

また、市から出土した縄文中期の土器の展示も併せて行います。

市の縄文時代遺跡からは、釈迦堂遺跡に代表されるように数多くの土偶が出土しています。その数は他の地域を圧倒していますが、そんな笛吹市の土偶の特徴は「立つ」ということです。土偶は、全身像が完全な姿で出土することは



桂野遺跡出土
縄文時代中期後半 住居内埋甕



桂野遺跡出土
縄文時代中期前半の土偶



桂野遺跡出土
縄文時代中期後半の土偶



銚子原遺跡出土
縄文時代中期後半土器



桂野遺跡出土
縄文時代中期後半土器



一の沢遺跡出土
縄文時代中期前半土器